



## (No. 27) 丸岡高等学校 全日制



	書名	著者名	出版社	価格 (税込)
【1】	令和を生きていくときに考えてほしいこと	学研プラス 編	学研プラス	1,320 円

### 推薦図書の説明

新しい「令和」の時代をどのように生きていくか。そのヒントが小中学校の道徳の教科書の中にありました。感動する、泣ける、熱くなる作品を一度読んでみてください。明日への一歩を踏み出すための勇気を与えてくれるはずです。

	書名	著者名	出版社	価格 (税込)
【2】	本物の英語力	鳥飼玖美子	講談社	880 円

### 推薦図書の説明

「日本にいるのだから英語は必要ない」、「Google 翻訳を使えば済む」などという考えが安直で浅いものということを感じさせてくれる本です。英語を勉強する意義、また、どう勉強すればいいかヒントを与えてくれる内容です。言語を学ぶことは、間違いなく私たちの世界を拓け、照らし、人格形成に大きな影響を与える営みです。



	書名	著者名	出版社	価格 (税込)
【3】	「稚心を去る」～一流とそれ外の 差はどこにあるのか	栗山英樹	JBpress	1,485 円

#### 推薦図書の説明

「稚心を去る」、子供っぽい心を捨て去らない限り、何をやっても上達しないという意味です。小さなことの積み重ねが「人間力」を育て大きなことを成し遂げるため大切だと言うことを再認識させられる本です。

	書名	著者名	出版社	価格 (税込)
【4】	伝える力	池上彰	PHP研究所	880 円

#### 推薦図書の説明

NHKの「週刊こどもニュース」での経験をとおして、現在もTVなどで大活躍している著者が、知っているつもりになっていることを相手に分かりやすく伝えるにはどうしたらいいのかを追究したものです。よりよく現代社会を生き抜くためにという点でも大変参考になるないので、気軽に読みすすめてください。

	書名	著者名	出版社	価格 (税込)
【5】	女の子が生きていくときに、覚えていてほしいこと	西原理恵子	KADOKAWA	1,210 円

#### 推薦図書の説明

おそらく多くの子たちが、自分の能力・興味・関心から高校である程度の進路の方向性を決めるのではないのでしょうか。「やりたいことができる、人は、コンプレックスと向き合うことになる。」この本は、これから皆さんを待ち受けている多くのことに対するいわば準備運動です。予測できないからこそ自分らしく、強く、楽しんで学校生活を送って下さい。